

# 2019 最新インバウンド概況

豊岡観光イノベーション  
2020.3.12

# 目次/Agenda

- ① 日本国内のインバウンド
- ② 豊岡市のインバウンド
- ③ 新型コロナウイルスの影響

# 2019年訪日インバウンドトピックス

## ■ 日韓関係悪化で訪日韓国人観光客大幅減

2019年8月以降の訪日韓国人数が前年同月に比べ半減、10月は▲65.5%、11月は▲65.1%、12月は▲63.6%と低調に推移

## ■ ラグビーワールドカップ大成功 (経済効果4372億円、訪日外国人客は約58万人)

9～10月のW杯出場国からの外国人旅行者数、76万4,100人（前年同期比+29.4%）  
特にイギリスは、前年同期比+85.1%の11万8000人と大幅増

## ■ 2019年1月国際観光旅客税導入（税込500億円見込）

「空港の整備（70億円）」、「海外へのプロモーション（90億円）」  
「文化財等 を活用した事業（100億円）」

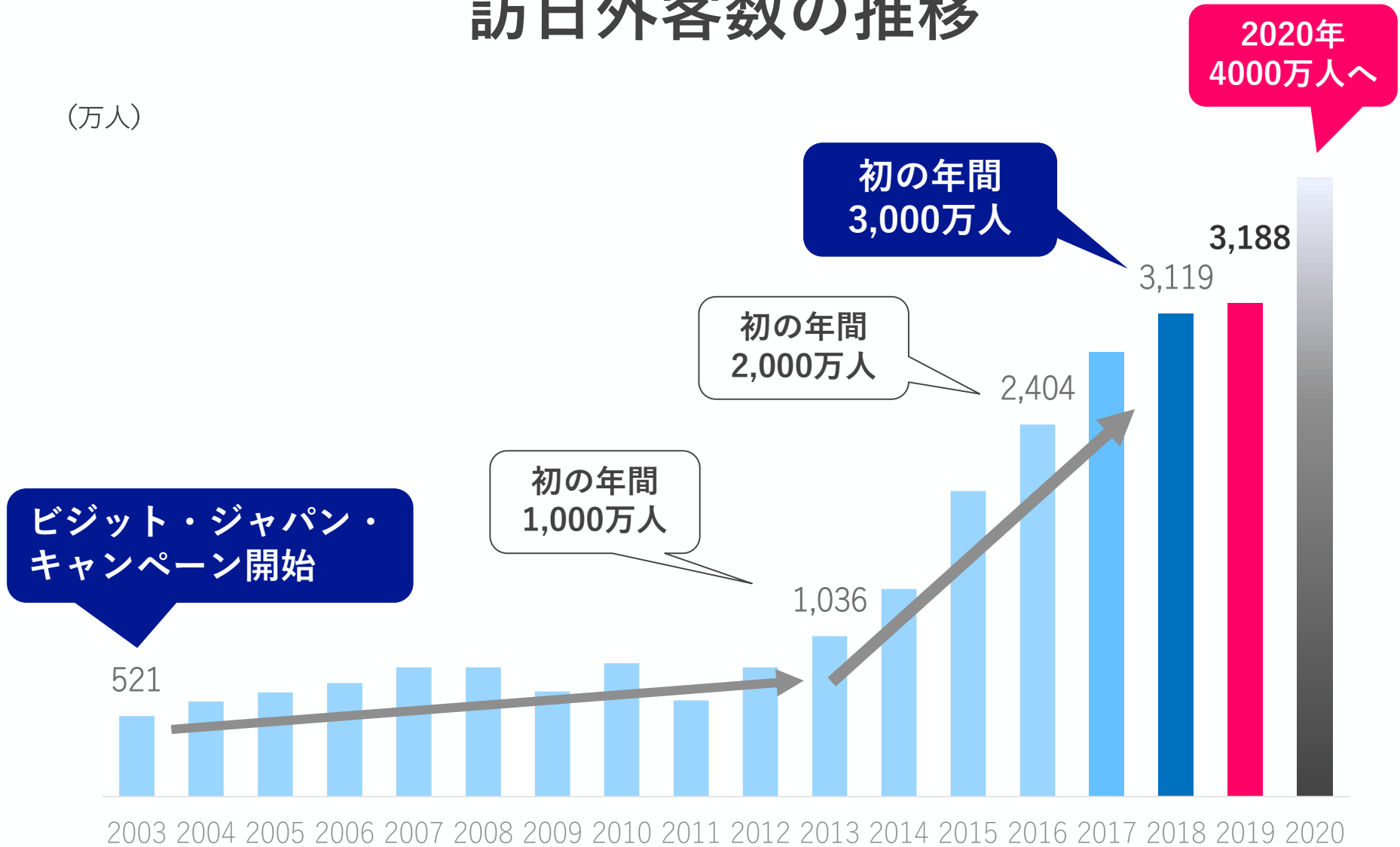
## ■ 瀬戸内芸術祭118万人来訪\*外国人シェア23%

（春：4/26～5/26、夏：7/19～8/25、秋：9/28～11/4）

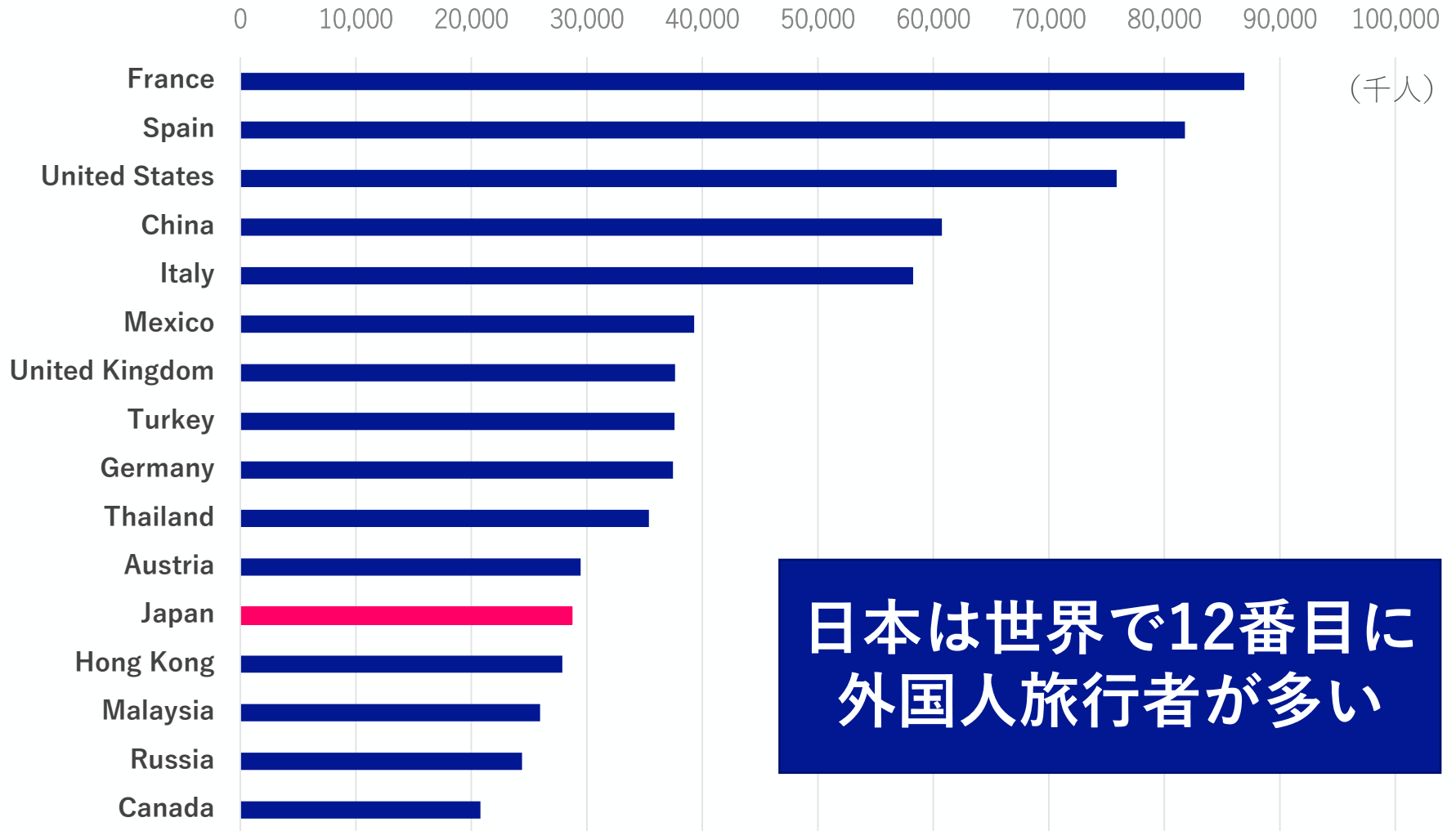
「NATIONAL GEOGRAPHIC TRAVELLER 英国版」、米国「Fodor's Travel」  
「Conde Nast Traveler」等多くの主要メディア露出が奏功

# 訪日外客数の推移

(万人)



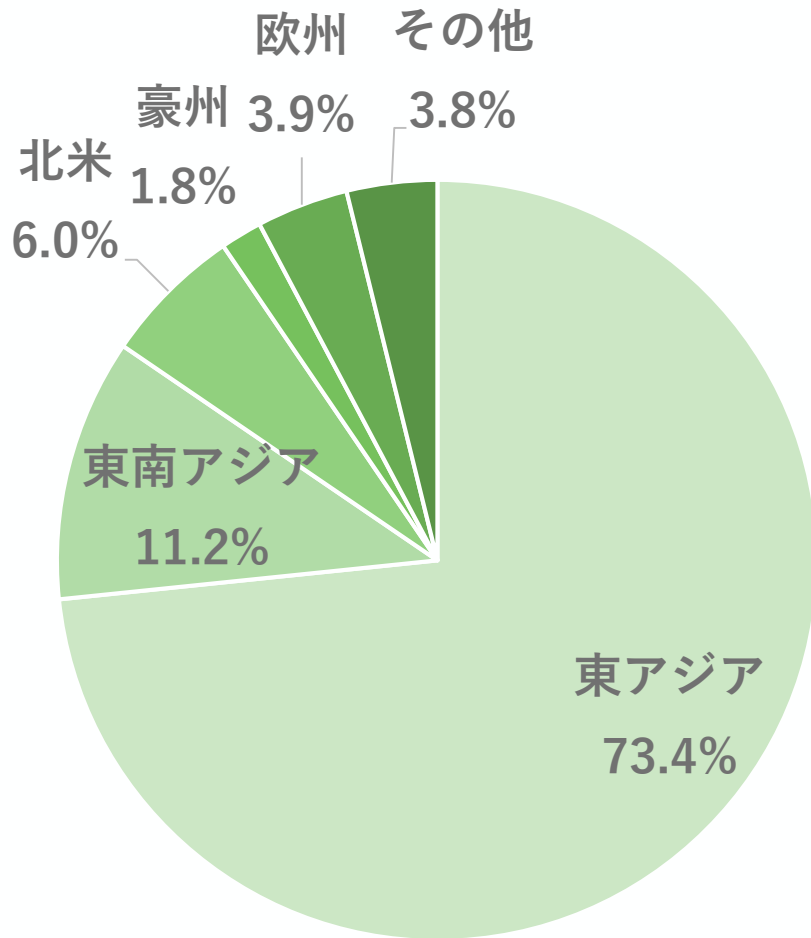
# 各国・地域への外国人訪問者数ランキング2017



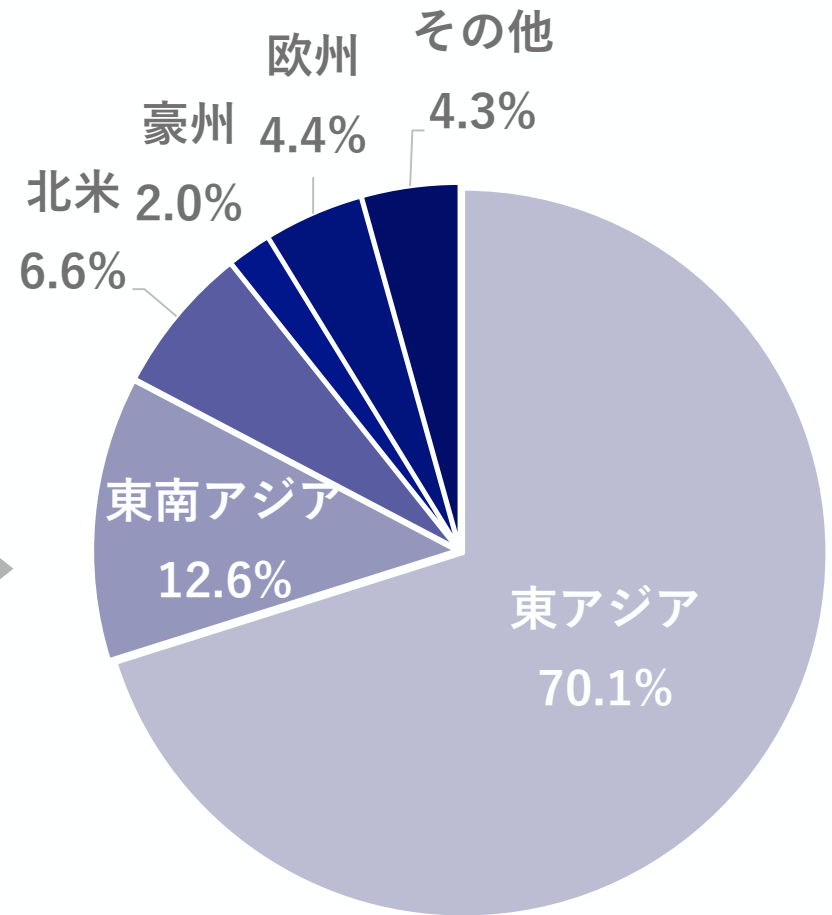
日本は世界で12番目に  
外国人旅行者が多い

# 市場別シェア

2018



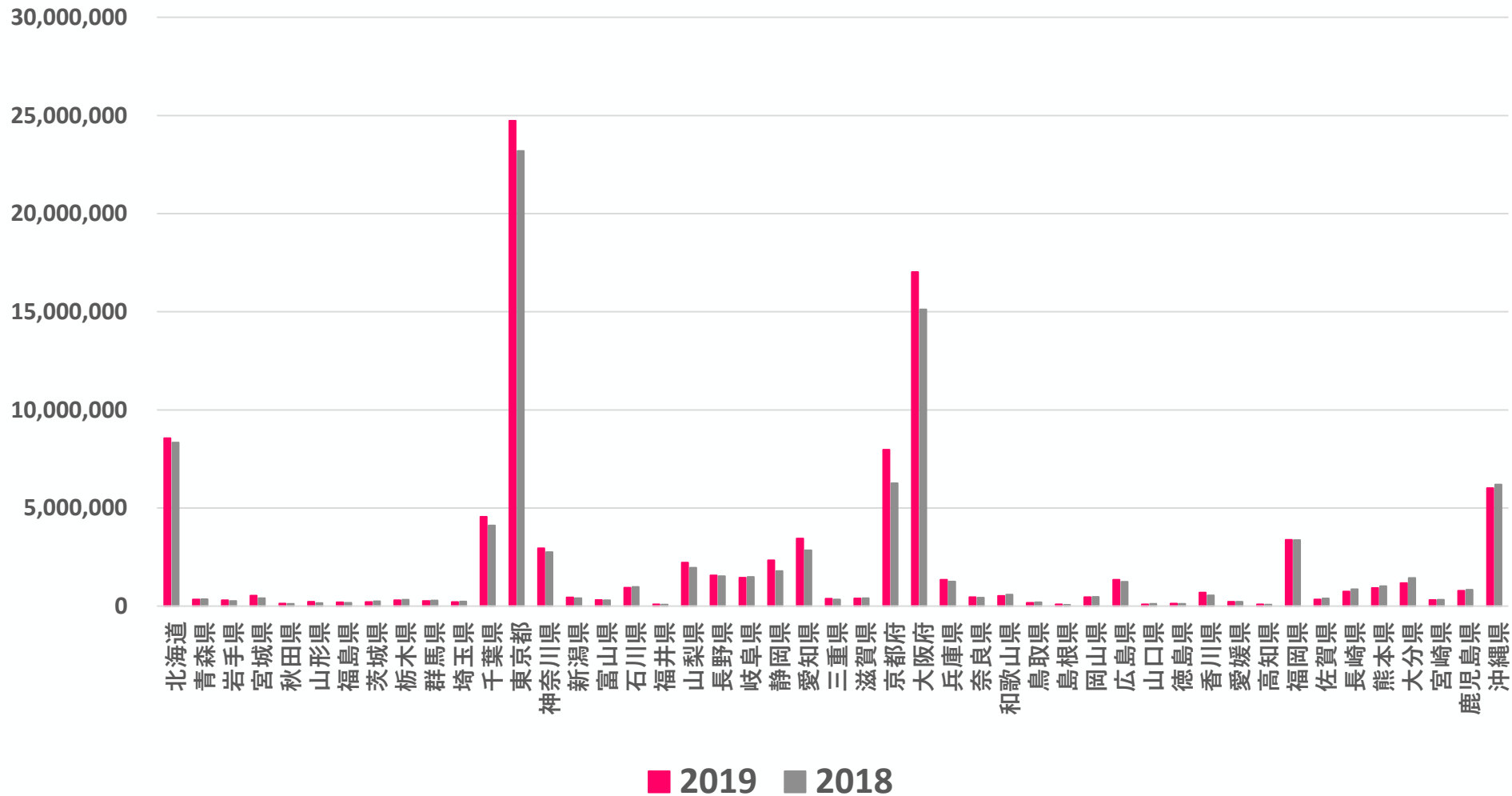
2019



## 2019年市場別訪問者数ランキング

	2018	2019	前年比
中国	8,380,034	9,594,300	114.5%
韓国	7,538,952	5,584,600	74.1%
台湾	4,757,258	4,890,600	102.8%
香港	2,207,804	2,290,700	103.8%
アメリカ	1,526,407	1,723,900	112.9%
タイ	1,132,160	1,319,000	116.5%
豪州	552,440	621,800	112.6%
フィリピン	503,976	613,100	121.7%
マレーシア	468,360	501,700	107.1%
ベトナム	389,005	495,100	127.3%

# 都道府県別 外国人延べ宿泊者数 (2019vs2018)

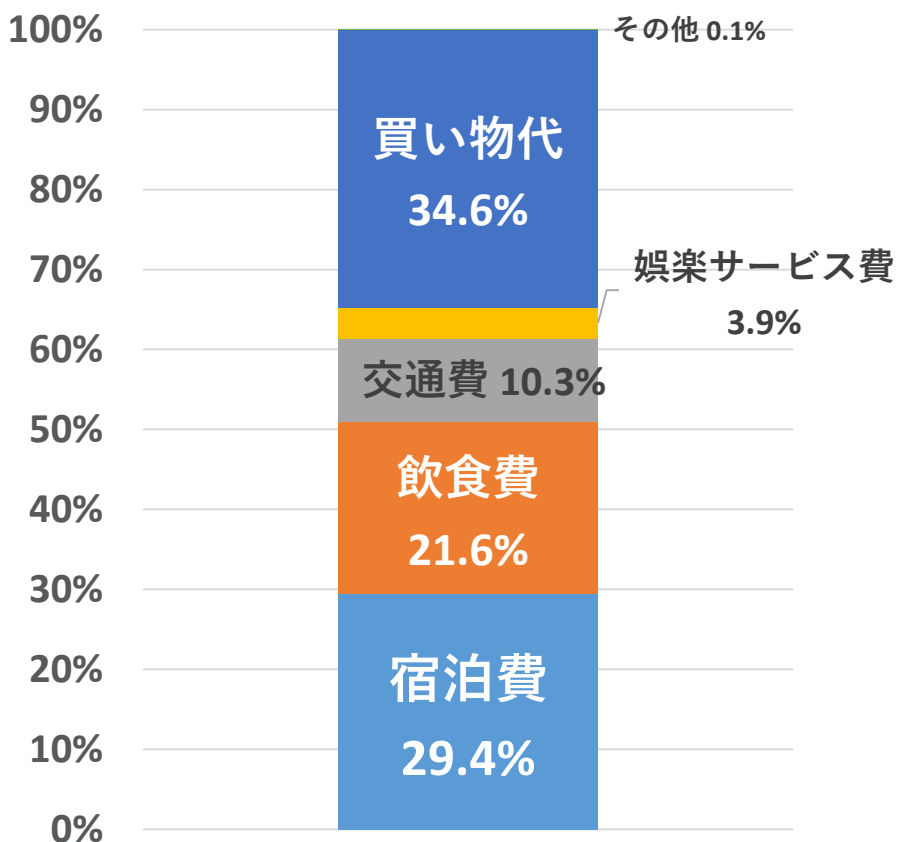




# 2019年 観光消費額

**4兆,113億円**  
(前年比+6.5%)

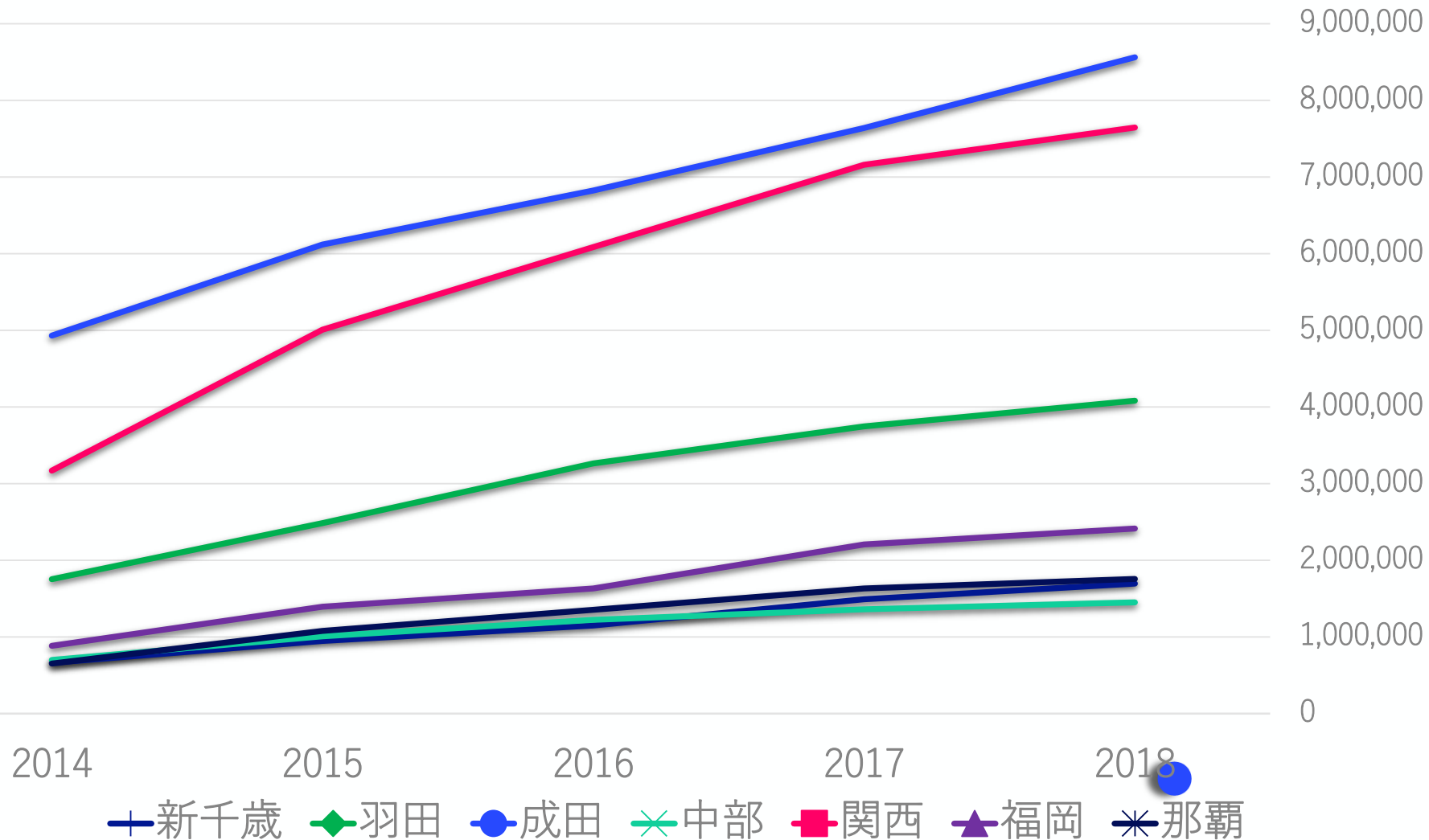
インバウンド平均 158,458円/人



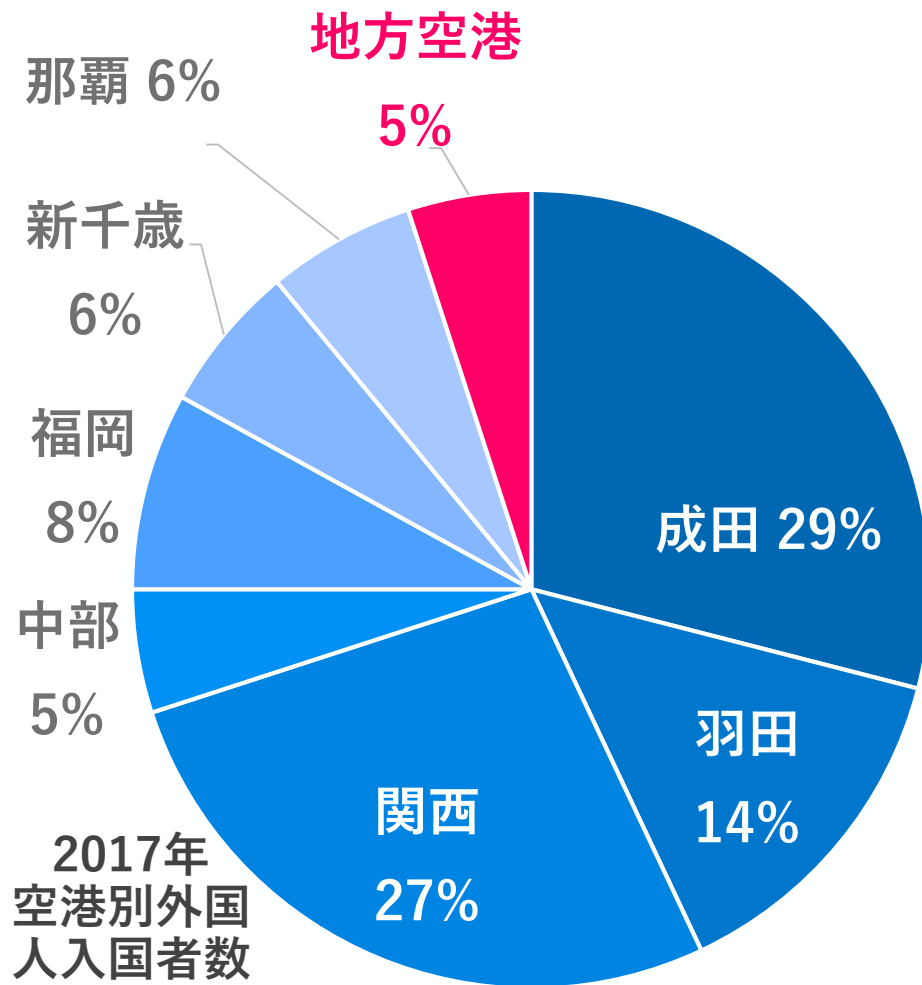
国別	消費額：円/人
オーストラリア	249,128
イギリス	241,530
フランス	237,648
スペイン	219,999
中国	212,981
ドイツ	200,893
イタリア	199,749
アメリカ	190,582
ロシア	183,294
カナダ	182,215

# 入国訪日外国人数 主要空港別推移

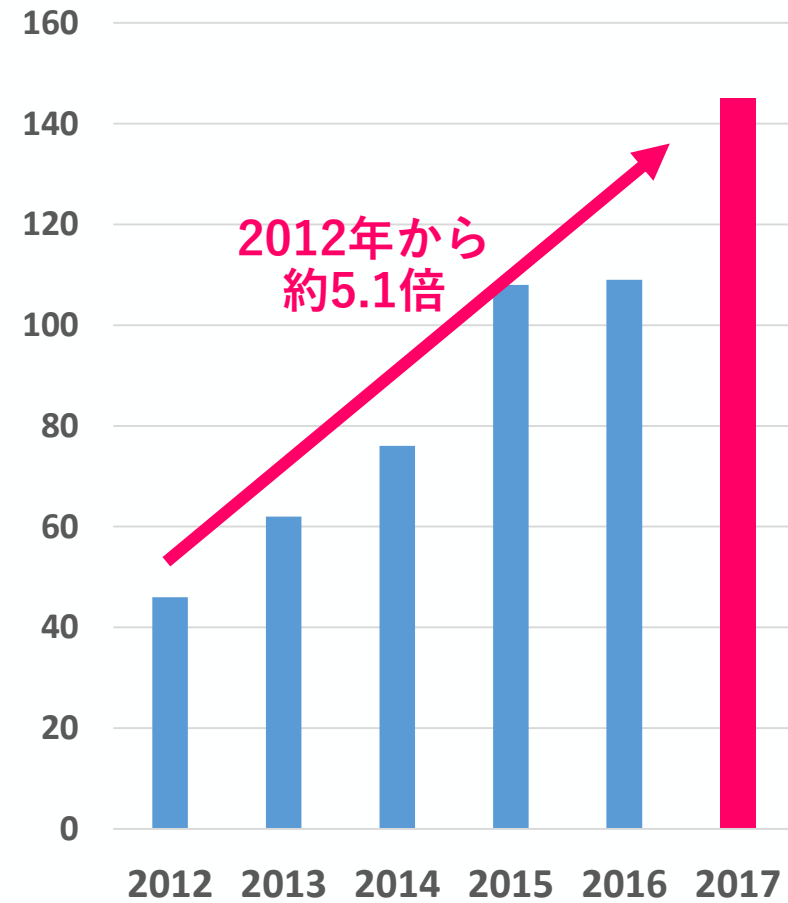
(人)



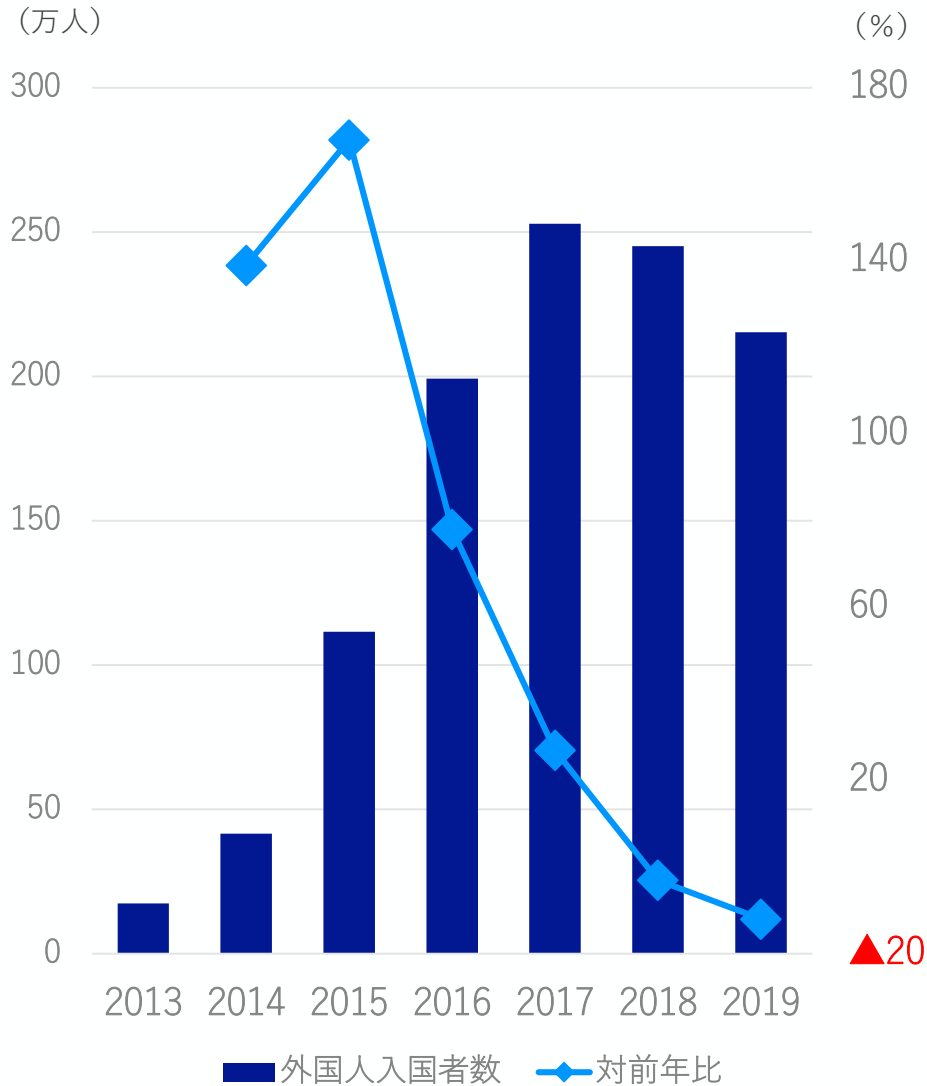
# 入国訪日外国人人数 地方空港について



(万人) 地方空港の外国人入国者数



# 訪日クルーズ旅客数動向



## クルーズ船の寄港回数

**2,867回** (前年比▲2.2%)

第1位：那覇港260回(↗)

第2位：博多港229回(↘)

第3位：横浜港188回(↗)

## 1人あたり旅行支出

**37,352円**(▲34.4%)

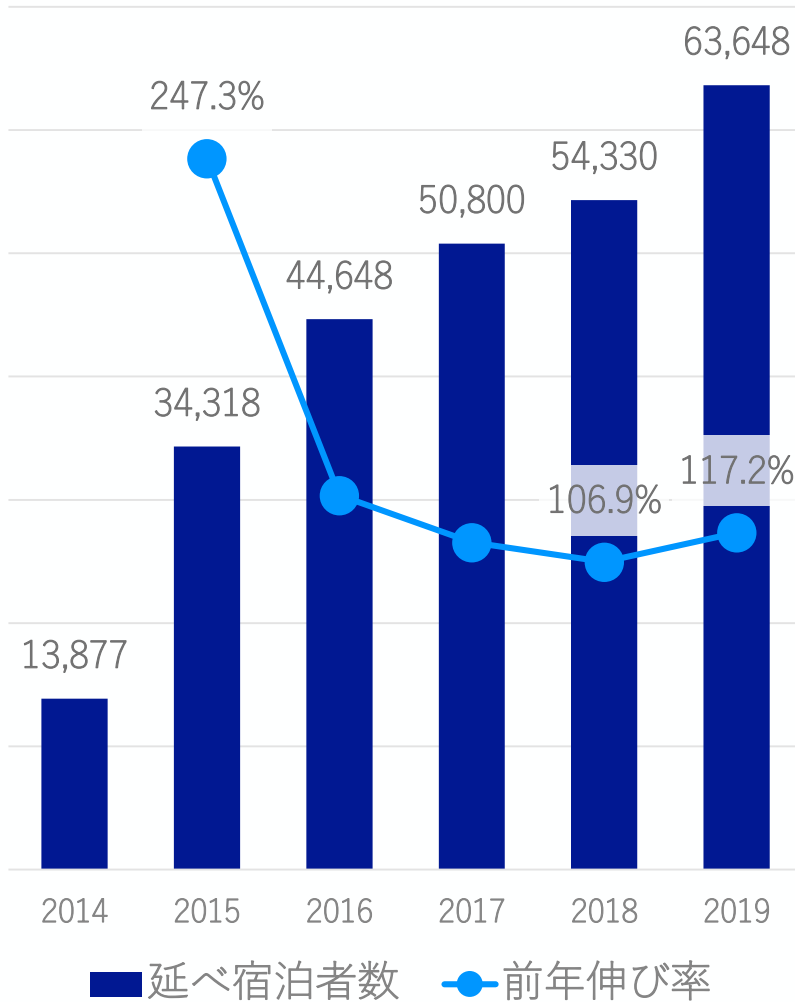
## 平均宿泊日数

**0.5泊**

# 目次/Agenda

- ① 日本国内のインバウンド
- ② 豊岡市のインバウンド
- ③ 新型コロナウイルスの影響

# 豊岡市訪日外国人延べ宿泊者数



2019年  
豊岡市外国人延べ宿泊者数  
**“過去最高”**

前年比+17.2%  
全国の伸び(+7.6%)と  
比較して  
**“上回っている”**

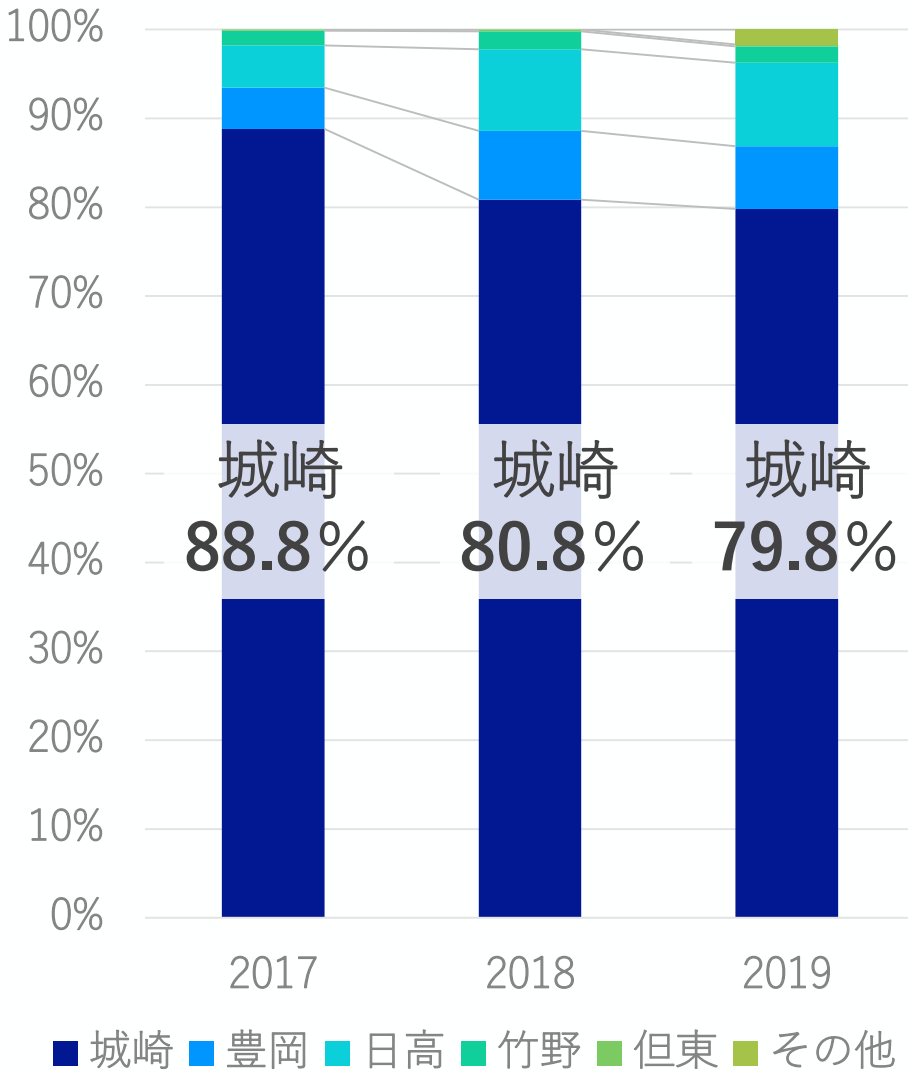
# 2019年市場別延べ宿泊者数ランキング

	国（地域）	2019年実数	2018-19伸び率	2014-19伸び率
1	台湾	15,080	+43.8%	+625.3%
2	中国	10,843	+13.9%	+876.8%
3	香港	6,714	+18.9%	+261.7%
4	タイ	5,430	▲0.9%	+546.4%
5	アメリカ	4,883	+59.1%	+368.2%
6	フランス	3,130	▲15.5%	+358.3%
7	シンガポール	2,194	+27.0%	+266.3%
8	オーストラリア	2,138	+12.5%	+147.5%
9	イギリス	1,477	+22.1%	+145.8%
10	カナダ	1411	+33.6%	+359.6%

# 豊岡市内地域別インバウンドシェア推移

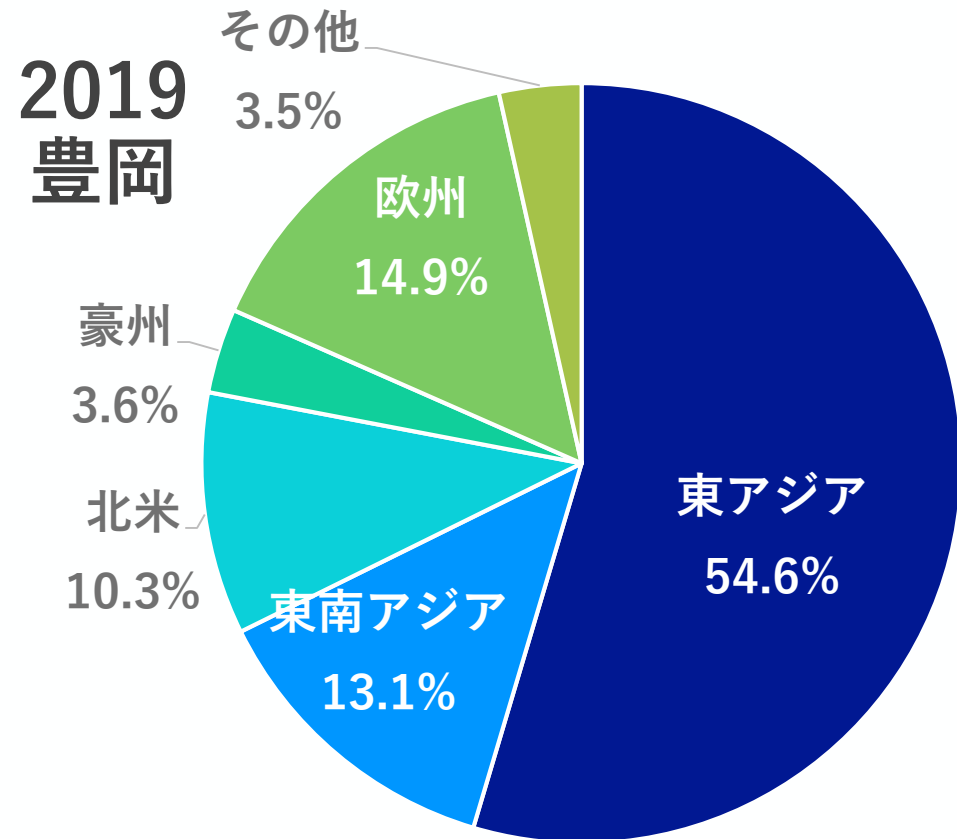
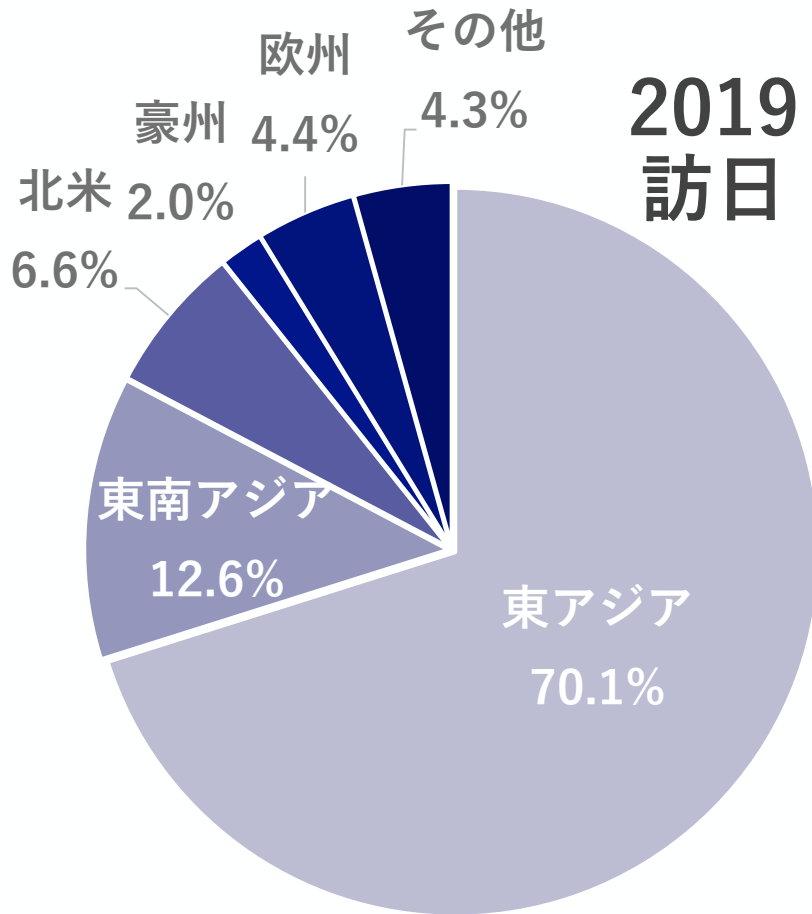
城崎温泉エリアのシェアは2019年初めて8割を切った。  
2018年頃から豊岡や日高エリアがインバウンドを伸ばし始めた。

エリア別伸び率	
城崎	+15.6%
豊岡	+6.7%
日高	+20.2%
竹野	+5.7%
但東	+27.8%





# 市場別 2019年訪日vs豊岡インバウンド割合



出典：日本政府観光局(JNTO)

出典：豊岡市延べ宿泊者数

# 目次/Agenda

- ① 日本国内のインバウンド
- ② 豊岡市のインバウンド
- ③ **新型コロナウイルスの影響**

# 新型コロナウイルス（以下、COVID-19）に関するタイムライン

2019年12月末：中国から原因不明の肺炎がWHOに報告

2020年1月25日：中国政府、1月27日以降の海外旅行を事実上禁止

2020年1月31日：WHO緊急事態宣言/各国で中国発着便の欠航や渡航禁止などの対応

## 台湾

2/14 日本への渡航第1級（注意）

2/22 第2級（警戒）

## タイ

2/18 日本・シンガポールへの  
渡航自粛呼びかけ

## アメリカ

2/19 日本への渡航レベル1

2/22 渡航レベル2

2/25 疾病予防管理センターが声明発表

## 中国

3/9 観光目的のビザ発給要件緩和  
の一時停止

## 日本

3/9 韓国・中国からの入国制限

日本からの入国・入域制限を  
実施している国・地域 **29**

日本からの入国・入域後に  
行動制限をしている国・地域 **62**

## 旅行契約への影響

○ 旅行契約については、日が経つにつれて日本人のキャンセル・延期の数が急激に拡大している。

## 旅行契約への影響

	2020年 2月7日調査 (22日間の累計)		2020年 2月28日調査 (9日間の累計)
○日本人国内旅行 旅行キャンセル・延期数	397社 22,000人	➡	2,796社 356,000人
○日本人海外旅行 旅行キャンセル・延期数	310社 4,100人	➡	1,100社 25,000人
○訪日外国人旅行 旅行キャンセル・延期数	164社 34,000人	➡	729社 106,000人

(注) 2020年2月7日調査は1月30日～2月20日、2020年2月28日調査は2月20日～2月28日の期間にキャンセル・延期された件数。

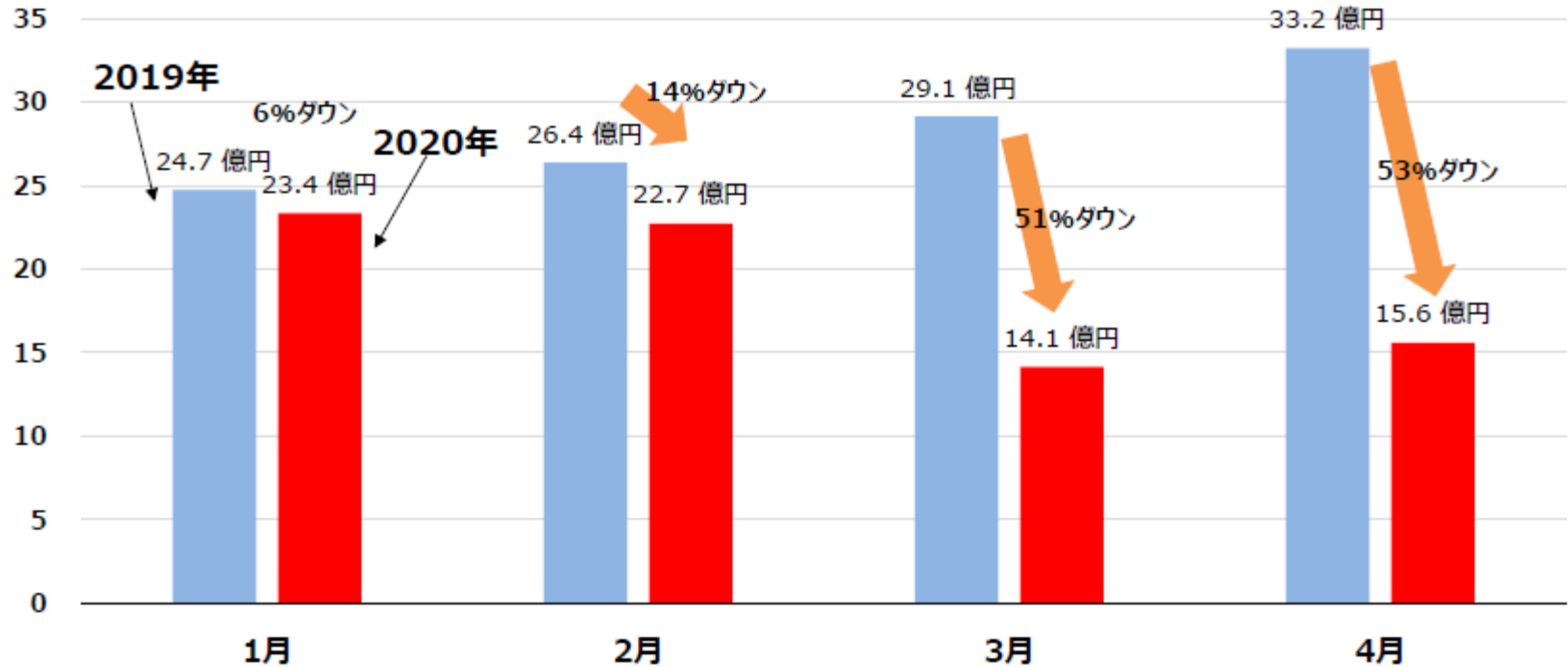
(出所) 一般社団法人全国旅行業協会資料を基に作成。

## 貸切バスのキャンセル状況

○ 貸切バスのキャンセル状況は、対前年比で2月、3月、4月と減少率が拡大。

### 貸切バスの運送収入

貸切バスの  
運送収入  
(億円)



(注) 日本バス協会加盟 貸切バス事業者79者を対象とする調査 (51者が回答)。2020年3月、4月は推計値。

(出所) 公益社団法人日本バス協会資料を基に作成。

## 城崎温泉・豊岡市への影響

### <Visit Kinosaki>先々の宿泊予約状況 3/10時点

- 2月までは宿泊実績は金額・人泊ともにプラスで推移した。
- 3月以降の宿泊予約は▲20%～▲70%減
- 5月は昨年よりもオンハンドを獲得できている。これは2019年ラグビーワールドカップ時期のWebプロモーションにより予約に繋がったこと、2019年GW10連休で国内需要が多かったことの裏年であることが要因とみている。しかし、今後の状況次第でキャンセルの可能性もある。

下段にグラフ

VK	3月	4月	5月	6月	7月
宿泊金額	▲27.06%	▲6.07%	+92.54%	▲67.60%	▲50.83%
宿泊人泊	▲31.65%	▲22.99%	+46.67%	▲57.14%	▲75.00%

### ■当月に獲得できた予約

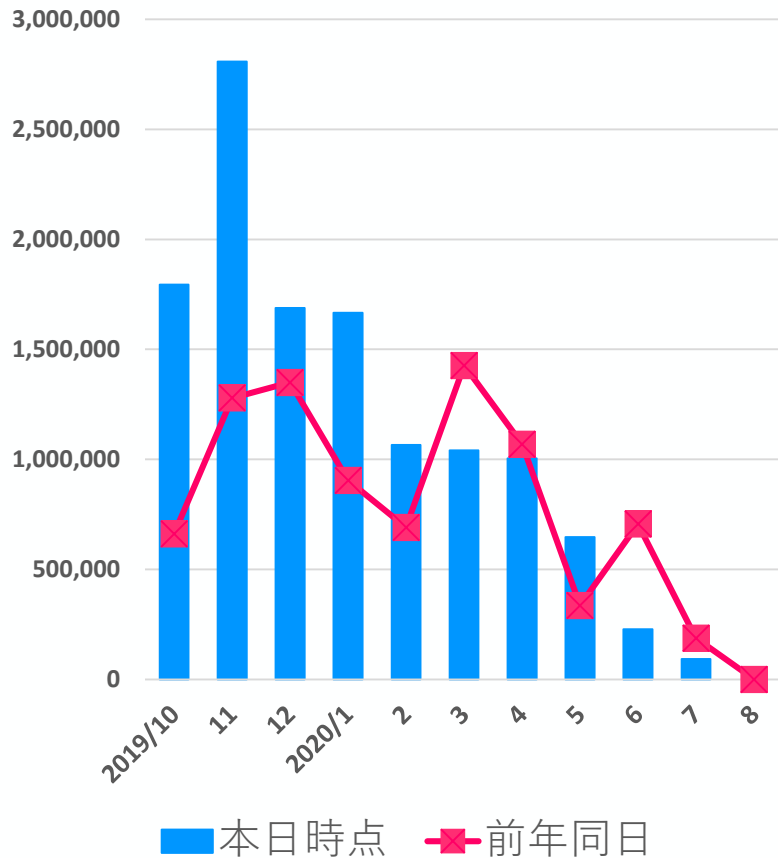
VK	1月	2月	3月
予約金額	+4.3%	▲30.9%	▲84.9%
予約人泊	▲22.1%	▲36.4%	▲82.6%

※3月10日時点

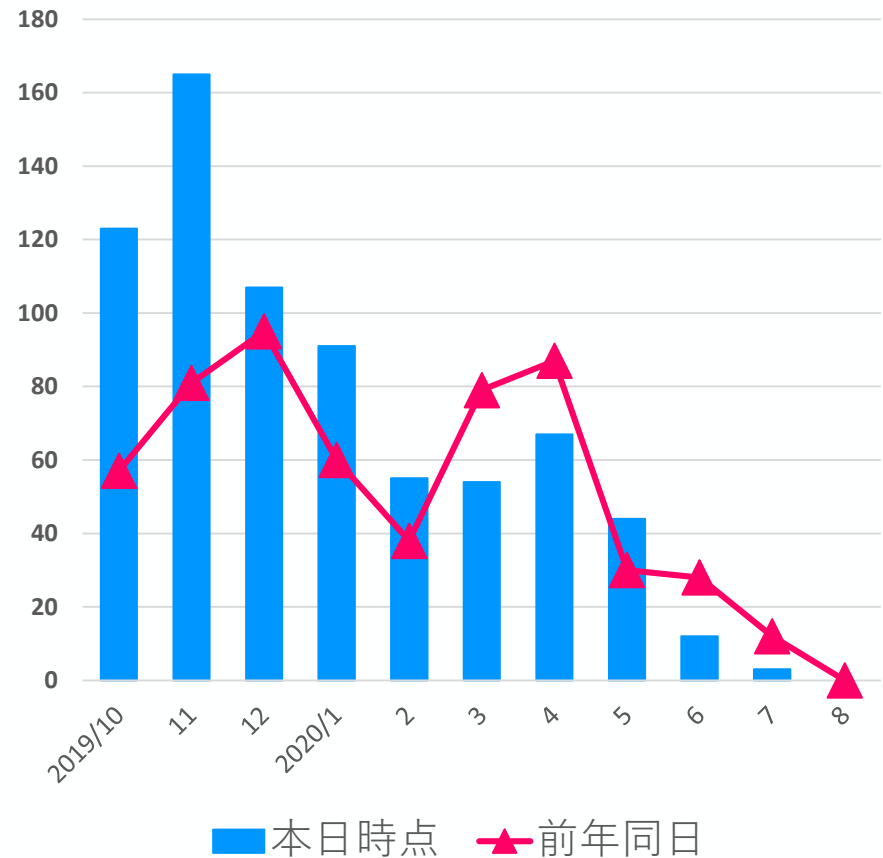
# 城崎温泉・豊岡市への影響

## <Visit Kinosaki> 先々の宿泊予約状況 3/10時点

金額ベース



人泊ベース



## 今後の流れ

- 日本政府は、COVID-19終息後には、オリンピック・パラリンピックに向けて官民一体で観光需要喚起を図るキャンペーンを実施する方針を示す（3/5未来投資会議）

## 過去の事例から……

- 2003年＜香港＞SARS  
終息後にウェルカムキャンペーンを行い、約5カ月でSARS前のインバウンド水準まで回復した
- 2009年＜メキシコ＞新型インフルエンザ  
終息が近づくと、3段階の回復プログラムを開始。迅速な対応だったため、空港の再開後、メキシコへの訪問者数が増加した。